

ながおか

市政だより

1988

3

No.403

編集・発行/長岡市文書広報課 〒940 長岡市幸町2丁目1番1号(☎0258-35-1122) 昭和63年3月1日発行

待ち時間もグーンと短縮
— 楽しいペアリフト



市営スキー場に ニューフェイス

ペアリフト
ノルディックコース



起伏に富んだ市営牧場を利用したノルディックコース。見晴らしも抜群。

今月の主な内容

●克雪・利雪市民会議スタート(P.2) ●昭和63年度予算案(P.4~13)

Fort Worth

フォートワースからこんにちは! ②

スーパー・マーケットの
ようなビッグで多彩な
タラント短大

2月1日から4日間、タラント短大を訪問した長岡短大一行21人。キャンパスの様子を長岡短大中山学長から紹介していただきます。

一万五千人の学生と九百五十人の教職員を擁するタラント短大は、全米でも有数の規模を誇るコミュニティ・カレッジです。キャンパスは市内三か所に配置されており、それぞれ百五十エーカー(悠久山公園の約二五倍)を越える敷地を持ち、施設も驚くほど充実しています。

タラント短大は「開かれた大

学」として地域住民に教育の機会を広く提供していますが、入

るに易しく出るに難い学校で、

2年で卒業のところ四、五年かかる学生も少なくないとのこと。

もともと、学生の多くは、パートタイム等で働きながら必要な

意識が強く授業は真剣そのものでした。

短大には、職業教育と大学編入の二コースがあり、職業コースは日本の各種専門学校をすべて包含したような実に多彩で細分化された学科・コースが用意されています。また、大学編入コースは受け入れ大学との連

雌雄異株のキク科植物
若い花茎はフキノトウと呼ばれ春を代表する山菜である。雄花は黄色で雌花は白色。雌株の方が苦味がなくおいしい。
栽培は西暦928年(延長6年)以前からで、ゴボウと共に栽培歴が古い。



NAGAOKA (ナガオカ) (ネイチャースコープ) 自然観察

3月

デッポップ、デッポップと鳴くこのハトは、昔から山バトと呼ばれて人々に親しまれてきた。かつては、静かな田園地帯に多い鳥であったが、今では市街地にも進出し、都市鳥類といわれるまでになってきた。



多くの学生も少なくないとのこと。もともと、学生の多くは、パートタイム等で働きながら必要な意識が強く授業は真剣そのものでした。

短大には、職業教育と大学編入の二コースがあり、職業コースは日本の各種専門学校をすべて包含したような実に多彩で細分化された学科・コースが用意されています。また、大学編入コースは受け入れ大学との連

携がきちんとできていって、編入生も聴講を許され、学食やダンスパーティーなどで楽しく交流することができます。手厚い歓迎に心から感謝しています。

長岡短期大学長 中山信一

フォートワース紹介展 「わたしの海外体験」 高橋展子 (元デンマーク大使)

○3月10日(木)~14日(月)
午前10時~午後6時
○大和長岡店6階

○3月11日(金)
午後6時30分~8時
○北越銀行本店大ホール

春節賛歌
日清味三節
市長隨想

市長
隨想

<35>

一日の仕事を終わって我が家に帰ると、クロッカスの鉢植えが炬燵の上においてありました。白・紫の六弁の花は、春の訪れを感じさせてくれました。この花は冬の気配の残る朝に、忽然と咲く意外性を持った花です。

日が射してもうクロッカス咲く時分」と俳人の句が思い出されるのでした。花言葉で歓喜というよ

うです。長い冬が終わつて待ちこがれていた春を迎える早春の花のせいかもしれません。今年は、大寒があけ立春だというのに、雪が本格的に降り出してきました。大寒はまだ冬の折り返し点で、北国ではあたりまえのことなのでしょうが、それでも、二月下旬ともなれば、春を待ちわびる気持ちが強くなるばかり、そんな気持ちを、華やいだクロッカスの花はなごませてくれるのでした。冷たい風の中で手をかじかませ、背を丸めていると思えば、日差しが雲間から顔を出す。

春賦はこの頃の微妙に変化する季節感をうまくとらえていると思います。「春は名のみの風の寒さ」ではじまる早い春賦はこの頃の微妙に変化する季節感をうまくとらえていると思います。それはまた、人の心、人生のさだめのようでもあります。

冬山は恐ろしいものとばかり思ひ込んでいたのですが、春先のまぶしいばかりの陽光に映える魚沼の山々の美しさを車窓から見て、その素晴らしさに感嘆するのでした。冬は一番色彩のない季節とされますが、そんなことは通用しない純白の魚沼の山々でした。やがて信濃川の水もゆるみ、ねこやなぎ、こぶしの芽もふくらみ、つくし、蕗のとうもまた来る春へと動き出していることでしょう。

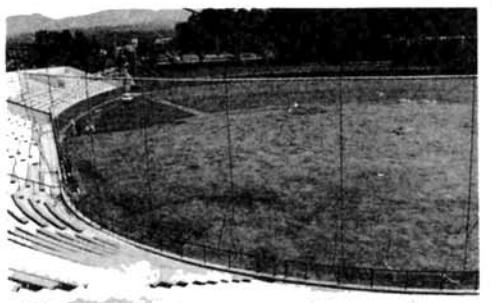
関西では、奈良東大寺の二月堂のお水取りがすまないと暖かくならないと言われています。その三月十三日も、もうすぐです。朝、窓に差し込む光も、やわらかになんごんできたように思います。こうして、越路の春はめぐつてくるのです。野にも、山にも小鳥の声が聞かれるようになるの

生活環境 悠久山野球場のオープン記念 ヤクルト・中日戦は5/28(土)

一昨年から行われてきた悠久山野球場の改修工事が終わり、いよいよ五月に新装オープンすることになりました。新球場は、屋内練習場付きの内野スタンドや芝張りグラウンドを備え、全く新しい球場に変身しています。

これを記念して、五月八日(日)には早起き野球・中学校野球・高校野球・社会人野球の特別試合、五月二十八日(土)にはプロ野球公式戦「ヤクルトスワローズ対中日ドラゴンズ」を開催します。スワローズの長島ジニア、荒木、ドラゴンズの

開催日／五月二十八日㈯
午後二時
入場料／S席 3,500円、
(前売り)
内野 A席 3,000円
内野 B席 2,700円
外野自由席
1,300円
(中学生以下)
800円



▲ 完成した悠久山野球場



もうと長岡の人と友だちになりたい

技大留学生と市長との懇談会が、二月九日、市役所で行われました。この日出席したのは、中国、韓国、インドネシア、ペルーからの留学生五人で、率直な意見・要望が数多く出されました。

その中で異口同音に語られたのが、長岡市民ともつと交流したいという要望です。「本を読むだけなら、

自分の国にいてもできます。
せつかく長岡に留学している
のですから、長岡の人と仲
良くなり日本を理解したい
です」 「アメリカとの交流
もいいですが、アジアやラ
テンアメリカ諸国との交流
にも力を入れてください。
私たちも協力していきたい
と思います」など、市民と
の交流実現を強く訴えてい
ました。

▶ インドネシアのエンティ
ス・ステイスナさん(26歳)
「勉強も大切だけど、ぼく
は友だちをつくるのが一番
大切だと思つてます。友だ
ちがいなかつたらぼくは死
んでしまうと思つています」





技大留学生、市長と懇談

- らは、次のよつな厳しい意見や提案が出されました。
- 昔は雁木によつて歩いてどこへでも行けたが、今は歩行者は危険な車道を歩かせられている。歩行者にとつては昔の方がよかつた。
- 歩行者は膚げられている。犠牲者が出てから歩道除雪をするのでは遅過ぎる。
- ごみ焼却炉の余熱エネルギーや川の水の利用はできなか。

二、電熱式は十にもなる。
これでは熱源利用式は商店
の前でも使えないだろう。
●雪国都市の声をまとめて
国に強く要望する必要があ
る。
などの考え方が示されま
した。

市街地では下ろしを
しないですむのがベスト
また、学識経験者委員か
らは、

導入できないか。
という提案がありました
* * *



▼ 正面は初金倉であいさつする日浦市長

長岡市克雪・利雪市民会議が、二月九日、初会合を開きました。

この市民会議は、市民と行政が一体となつて克雪・利雪の方策を検討し、雪に強いまちづくりを推進するためにつくられたものです。委員は、市民代表十三人、学職経験者四人、行政機関から四人の合計二十一人。ほぼ一年をかけて次の点について討議を重ね、市長に提言をします。

①克雪・利雪に関する市民と行政の役割分担

②克雪・利雪に関する「市民憲章」

③その他克雪・利雪に関する問題

●六メートル以下の道路の除雪と、下ろした屋根雪の処理を解決しなければならない。

●道路除雪の方向をはつきりさせる。地下水に頼るのは危険なので、車道は機械除雪にして地下水は歩道除雪にすべきだ。



新潟県立農業高等学校
文化市内5高校が
連携合図公演

二月十四日、ニューオータニ長岡NCホールで開かれた市内高校演劇部の合同公演には、長岡高、大手高向陵高、中越高、中央高の五校が参加。

つて上演しました。演出をはじめ舞台監督、キャスト、スタッフのすべてが高校生によるもの。学校や学年も違うため、なかなか合同練習も思うようにできなかつたというにもかかわらず、本番では「全員が最高のでき！」という見事な演技を披露。会場につづけた友達や市民から大きな拍手が寄せられていました。

市政
ニ
ュース

